

まちづくり活動紹介

子育ての不安を楽ししさに変えたい

子育て支援あいネットワーク満々

毎日、子育てをしていて、ふと「子どもが生まれてやりたいことをやれなくなった」「子育てばかりで社会から取り残された感じがする」などと思ったことはありませんか。そんな思いを抱いたお母さん同士が保健福祉センターのちびっこ健康教室で出会い結成されたのが、子育て支援あいネットワーク満々です。

例えば、満々のホームページをつくり、地域で開催されているイベント情報や幼稚園・病院・お出掛けスポットの口コミ情報などを発信しています。

情報発信からサロンの開催まで

満々は、子育て中だからこそ気づくさまざまなことについて、自分たちができることをできるときにやろうという考えのもと、地域の子育て環境をより良くするため、いろんな取り組みを行っています。

また、子育ての情報盛りだくさんのメンバーズレターも発行。今月の行事予定や本の紹介、お薦めレシピ、子育てママのエッセイなど、役立つ内容のメンバーズレターは区内の公共施設などで手に入ります。

さらに、忙しい子育ての間でも、悩みをメールで相談し合えるようにメールングリストを運営したり、友達づく



http://www.willbmarket.com/man-kawasaki/



子育てほっとサロン

今回は、高津の冬の恒例イベントとなった大山街道フェスタの準備の様などを取材し、その結果を区民にリポートしてもらいました。

二月十八日(日)に、今年で四回目になる大山街道フェスタが開催されます。江戸時代に大山詣ででにぎわった由緒ある街道、大山街道を活性化するためのイベントです。

高津ゆどうふ千人分の無料配布やフリーマーケット、街道ゆかりのおはなし会、打ち菓子づくりなど、たくさん催しが大山街道沿いの四力所



竹を使った遊びのコーナー

区民リポーターのコーナー



田平薫子さん

これからのお薦めイベント

大山街道フェスタ

秘訣は自分が楽しむこと

活動の原動力となっている

区内には、満をはじめ、数多くの子育てグループがあります。地域の子育てグループが一つになって、行うイベントもありません。グループのことももっと知りたい、グループを作りたいたいという人は、区へお問い合わせください。

区役所 とも総合支援担当
☎(861)3291、FAX(861)3238

のは、「何よりもまず自分たちが楽しむこと」と話すメンバーの河村麻莉子さん。「子育て中の人は支援されるだけではなく、すこい力を秘めていると思います。そんな人たちの声や力をもっと生かせる仕組みを作っていきたいです」と抱負も語ってくれました。

区内にはたくさんグループが

生活知識

市民同士の助け合い制度 ~ふれあい子育てサポート事業~

子育てをしていると、急用などで子どもを少しだけ預かってほしいことがよくあります。そんなときに役立つのが、この「ふれあい子育てサポート事業」です。今回は、この事業の仕組みを紹介するとともに、会員も募集します。

① 会員登録

子育てヘルパーを行いたい人と利用したい人は、地区のふれあい子育てサポートセンターに会員登録を行う必要があります。会員になれるのは、市内在住で、ヘルパー会員は20歳以上、利用会員は生後4カ月～小学3年生の同居児童がいる人です。会費として、利用会員は年1200円が掛かります(ヘルパー会員は無料)。



サポート事業を利用したいのですが

② 会員相互の面談

サポートセンターでは、ヘルパー会員と利用会員の希望を聞き、条件が合った会員同士の面談を設定します。利用の具体的な方法は会員相互の間で話し合って決めてもらいます。



よろしくお願ひします

気軽に電話して下さい

③ 利用申し込み・サポート実施

実際に利用したいときは、会員同士で連絡を取り合い、必要な利用料(平日は1時間700円、土・日曜、深夜などは1時間900円)を払って、一時間預かりや保育園の送迎などのサポートを受けることができます。



こんにちは一緒に留守番しようね

両会員を募集

ヘルパー会員

市政だよりなどで年3回募集を行っています(次の募集予定は5月)。ヘルパー会員になるには、サポートセンターが行う研修を受講していただきます。

利用会員

随時募集しています。

〒213-8570 高津区役所
花の台 ☎(861)4545

子育て支援についての「ご意見をお寄せください」

今回、特別号で取り上げた三つの問題をはじめ子育て支援について、「ご意見・ご感想・ご提案などがあればお寄せください。」

応募方法・☎ 住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、郵送かFAXで〒213-8570 高津区役所 とも総合支援担当 ☎(861)3291、FAX(861)3238